

2021 北のいずみ・12月ニュース



第2回 理事会で『2022春の運動方針』議論。

2021年12月12日に開催した、県連の第二回理事会は、産振センターに一堂に会して【来年の春の運動方針】を議論しました。各地の活発な発言が続き、ガンバロウを、合唱し終了しました。『コロナ禍で生き抜こう』と民商の仲間と共に、厳しい商売の実態を『声を掛け合って』悩みがあるなら、民商へ相談に行こうと克服しあう努力が報告されました。参加した山田会長・元会長の伊東さんも、元気に活動しようと思いを示していました。インボイス・消費税の届け出も始まっていますが、徴税に負けない民商の確立を目指して、知恵を出し合いながら、闘いましょう。

年明けの理事会で『春の運動 2022 方針』決まります。



時短支援金の確定申告は、悩みの種です。①申告相談会 13日

12月になって民商に加入していただいた仲間の方々です。写真

乳がん・成人病健康診断、受診してください。

来年の無料法律相談は
1月14日(金曜日)
午後2時です。